

## 大田市で観察されたコウノトリの記録

星野 由美子\*

### The records *Ciconia boyciana* of Ooda city

Yumiko Hoshino

島根県大田市において、コウノトリ *Ciconia boyciana* が観察されたのでその状況を報告する。

コウノトリは、コウノトリ目コウノトリ科の鳥類で、日本では、19世紀には各地で繁殖していたらしく、江戸市中ではいくつかの寺の屋根に営巣していたという記録が残っている(江崎;1996)。しかし、狩猟等によりその数は激減し、1900年代には兵庫県北部の但馬地方でその存在を知られるのみとなった。1971年に兵庫県豊岡で傷ついた1羽が捕獲されたのを最後に国内最後の野生個体群が絶滅したとされている(江崎;

1996)。現在ではごく稀な冬鳥として西日本を中心に確認されているほか、国内最後の野生生息地である兵庫県豊岡市では、コウノトリの繁殖とその野生復帰に取り組んでおり、2005年からは、飼育個体の放鳥とともに野外での繁殖に向けて取り組んでいる。

島根県では、過去に1983年に簸川郡斐川町で、1984年に東出雲町で迷鳥として出現した(濱田ら;1994)ほか、2005年10月から2008年夏頃まで、隠岐郡隠岐の島町に滞在したことがある。また、近年では2006年2月に斐伊川河口で(野鳥の会島根県支部;2006)、

表1 2008年12月に大田市に出現したコウノトリ

月 日	時 間	天 候	場 所	水田	写真有無	状 況	確認者	備 考
*12月14日	7:45頃	雨	松江市西谷町下西谷大型農道付近	水田	○	水田で採食	*1	
*12月18日	午前	曇り	松江市湯の内	南側水田		水田で採食	*2	
12月19日	16:00頃	晴れ	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	東側水田		水田で採食	*3	久手干拓地での初認
	17:00まで				○			
12月20日	10:00頃	晴れ	干拓地・羽根613番地付近の水田でも確認できず				*4	
	11:00頃	晴れ	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	東側水田	○	水田で採食	*4	トビに上空を旋回され飛翔
	12:20~	晴れ	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	東側水田	○	水田で採食	*4	
	13:00	晴れ	久手町羽根西(羽根湖干拓地)			水田で採食	*4	散歩の人間を嫌って飛翔するが、大きく移動せず、広い干拓地の東南エリアにのみ移動。カラスに付きまとわれていた
	15:00	晴れ	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	中央部分水田	○	水田で採食	*3	トビに反応
12月21日	8:50~	雨	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	東側水田	○	水田で採食	*4	1羽のみで採食。特にカラスなどに追われる様子はない
	9:10~	雨	久手町羽根西(羽根湖干拓地)	北側水田へ移動	○	水田で採食	*4	車2台に追跡される
	10:18~	雨	干拓地方向へ飛翔するが、その後は不明					
	12:30頃		久手町羽根西(羽根湖干拓地)	東側水田	○	水田で採食	*3	
	14:40頃	雨	羽根町613番地付近(9号線南側)	水田	おそらく○	水田で採食	*2	久手干拓地での終認
12月22日	11:00頃	雨	羽根湖干拓地・羽根水田ともに確認できず				*4	
	15:30頃	雨	松江市朝酌町(朝酌小学校付近)	水田	携帯画像○	水田で採食	*4	

\*は尾羽による個体識別をしていない。

\*1:古江小学校保護者,\*2:日本野鳥の会島根県支部(飯塚,佐藤),\*3:地域住民(和田),\*4:三瓶自然館スタッフ(星野,葭矢,太田)

\*島根県立三瓶自然館,〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8, Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

2007年10月には飯梨川で、2008年1月には神戸川河口でそれぞれ観察記録がある。(野鳥の会鳥根県支部; 2008)

今回、大田市久手町の羽根湖干拓地で2008年12月19日から確認された状況は表1の通りである。

なお、大田市に出現した個体は、足環などの標識はついていなかったが、右の外側尾羽の一部に黒色化した特徴(図1, 2)があることが観察された。このことから、この個体は兵庫県豊岡市で放鳥された個体のペアの間で2008年に生まれた若鳥と推定され、大田市に飛来するまでには、兵庫県、愛媛県、山口県、長崎県などを移動した後、鳥根県には11月中旬頃に飛来したとされている(大迫私信)。この個体は、2008年12月21日までは大田市の羽根湖干拓地で確認されたが、その後、松江市へ移動したと思われる。翌2009年1月7日には簸川郡斐川町の水田で確認、その翌日の1月8日には交通事故と思われる原因で死亡が確認された(大迫私信)。



図1 コウノトリ (*Ciconia boyciana*)  
右外側尾羽(裏)が黒い(和田)



図2 カラスに追われて飛翔、右外側尾羽(表)が黒い(葭矢)

今回の確認情報をまとめるにあたり、コウノトリの郷公園の大迫義人氏には、個体識別および個体の移動に関する情報をご提供いただいた。また、コウノトリの確認情報については、和田為夫氏、葭矢崇司氏、佐藤仁志氏、飯塚洋一氏、太田順氏よりご提供いただいた。県内における過去の確認例の情報収集に当たっては森茂晃氏にご協力をいただいた。和田為夫氏、葭矢崇司氏には写真をご提供いただいた。この場を借りて感謝の意を表する。



図3 水田で採食するコウノトリ(星野)

## 参考文献

- 濱田義治・長廻哲雄・森田進・石本賢治・安井賢次(1994)しまねの野鳥Ⅱ, 山陰中央新報社, 鳥根, 122pp.  
江崎保男(1996)日本動物大百科3鳥類Ⅰ, 平凡社, 東京, 50p  
野鳥の会鳥根県支部(2006)スペキュラム111, 野鳥の会鳥根県支部, 鳥根  
野鳥の会鳥根県支部(2008)スペキュラム123, 野鳥の会鳥根県支部, 鳥根